

## 自然教室だより

4月・春爛漫の奈良公園  
桜見物 報告



辻本 信一

サクラの開花予想と観察会当日の天気の前  
想は、この時期、常に頭を悩ませる問題です。

今回もご多分に漏れず、NHKのデーター放送  
では直前まで午前中雨の予報で諦めかけていた  
ところ、午後7時前の予報では、大逆転、降水  
確率30%と無事開催できることになりました。  
それどころかにわか雨の心配も無いとの急な変  
わりように「どう言うこと」と思わず苦笑。

4月4日の当日は、開始時間を9時に早めた  
にもかかわらず15名の方に参加いただき、主  
催者としては大感激、参加いただいた皆さまに  
大感謝です。

サクラの開花予想についても、大当たり、佐  
保川沿いのソメイヨシノは文字通り満開となり



温かく私たちを迎えてくれました。

【朝の集合写真】 【橋上から撮影に夢中】

とは言え、奈良公園近辺での桜見物について  
は桜の種類と同じく打つ手がたくさんあり、ソ  
メイヨシノの開花が遅れば早咲きのカワヅザ  
クラや氷室神社のシダレザクラが楽しめ、早す  
ぎれば遅咲きのナラノココノエザクラやナラノ



ヤエザクラ、更に各種サトザクラが楽しめます。

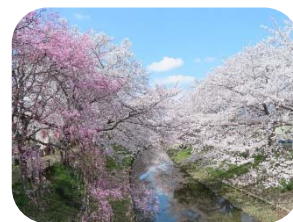
【オオシマザクラ】

【葉桜となったカワヅザクラ】

今回は、大当たりのソメイヨシノに焦点を当  
て、佐保川沿いを中心に桜見物いたしました。



【桜のトンネル】



【水上の桜の競演】

佐保川には法蓮町の下長慶橋から杏町の大  
和郡山市境までの全長およそ5kmにわたりソメ  
イヨシノを中心に桜の木が植えられています。  
その数1000本以上。また今年で23回目の佐  
保川桜祭り燈花会も開催され約110基の行燈  
がかざられています。今年の開催テーマは「挨  
拶」。行燈には公募で集められた参加者のメッセ  
ージが揮毫され名句に思わず顔がほころびます。



【コヒガンの特徴は?】



【カワジザクラの古木】

佐保川小学校前ではオオシマザクラ、JR踏切  
の東側では早咲きのカワヅザクラ鑑賞。こちら  
は既に葉桜に変身。またJR踏切手前の土手では、  
十字対生の葉の下に身を潜めるように咲く  
オドリコソウの大型の白い花を見つけました。



【大仏鉄道記念公園の桜】



【お疲れさまでした】

このほかにも、エドヒガンいわれのシダレザ  
クラ、マメザクラとの交雑で生まれたとされる  
コヒガン、更には江戸末期の奈良町奉行川路聖  
謨の呼び掛けで植えられ樹齢170年と伝わる  
カワジザクラ、大仏鉄道記念公園での立派なシ  
ダレザクラを鑑賞し、この日の観察会を無事終  
了いたしました。